

昆虫文献 六本脚 出版物・新着図書・雑誌情報

日頃より「昆虫文献 六本脚」をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

2023年9月号

総額表示義務化に伴い、2021年4月1日から、すべて税込表記（一部本体価格併記）となりますことご了承下さい。

<新着図書>

珠玉の標本箱 日本産蝶類標本写真およびデータベース(29)



★★★9月未入荷予定
 タテハチョウ科② オオムラサキ
 有田齊・朝日純一(編), 2023. A4, 79pp.,
 (フルカラー). 価格: 5,200円(税込)
 国内のほとんどの都道府県の野外標本を
 中心に 246 頭を原寸サイズで掲載して
 おり、迫力のある構成となっています。
 また、海外産オオムラサキも紹介されて
 います。特別記事として「ブルーオオム
 ラサキ」など興味深い遺伝型も紹介され
 ています(表紙も美しいブルーオオムラ

サキです)。

日本の小蛾類



★★★9月下旬入荷予定
 那須義次・広渡俊哉・坂巻祥孝・岸田泰
 則編, 2023. B5, 256pp. 価格: 14,000円(税
 込 15,400円)
 日本産蛾類のうち、多くの農業害虫を含
 む小蛾類について、「日本産蛾類標準図
 鑑3巻と4巻」以降、新たに発表された
 新種や未記載種などを 200 点以上の新規
 図版を加えて、約 3300 種が網羅されて
 います。上科の概論が追加され、小蛾類
 について初学者にもわかりやすい構成と

なっています。

きらびやかに、つややかに輝く 世界で一番美しい甲虫図鑑



海野和男(写真・著), 福井敬貴(標
 本製作・著), 法師人響(写真・著),
 2023. 257mmx211mm, 160pp., フ
 ルカラー, 価格: 3,000円(税込
 3,300円)

世界中に生息する 40 万種の甲虫
 の中から、きらびやかな羽色、不
 思議で魅力的な造形をしたもの
 が厳選してまとめられています。
 甲虫の分類群に沿った構成とな
 っており、甲虫の持つ魅力を、
 美しさにこだわって作りこまれ

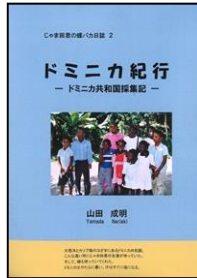
た図鑑です。写真は、昆虫カメラマンとして日本を代表する海
 野和男氏。若手新進気鋭の法師人響氏、標本制作は福井敬貴氏。
 世界で一番美しい標本写真が見せる不思議な造形の世界、世界
 中で撮影された、不思議な生態写真は、見る者の美意識をか
 きたて、美麗昆虫愛好家や研究者にとって、必携となっています。
 標本と生態写真は計 800 点ほどにも及び、ほぼ全てに学名
 が記されています。

じゃま田君の蝶バカ日誌1 ラオス紀行 初めての海外採集記-



山田成明, 2023.
 A4, 60pp. 価格: 800円(税込・送料別)
 本書は著者が 1999 年に初めての海外採
 集としてラオスを訪れた時の記録です。
 木曜社のミニコミ誌「TSUIISO」に収録さ
 れたものですが、内容を一部修正し、編
 集しなおしたものです。
 A4 判型で写真もカラーとなって、読みや
 すい体裁となっています。

じゃま田君の蝶バカ日誌2 ドミニカ紀行 -ドミニカ共和国採集記-



山田成明, 2023.
 A4, 60pp. 価格: 1,000円(税込・送料別)
 本書は著者が 2002 年 11 月にドミニカ共
 和国を訪れた時の記録です。2003 年の木
 曜社のミニコミ誌「TSUIISO」に「カリブ
 の海に浮かぶ島」として収録されたもの
 です。(附)として掲載されたカリブヒメ
 ヒカゲはグループ多摩虫の「多摩虫」に
 収録されたものです。A4 判型に編集しな
 おされ、写真もカラーとなって、読みや
 すい体裁となっています。

日本百名虫 ドラマティックな虫たち



坂爪真吾, 2023. 新書判. 223pp. 価格: 1,200
 円(税込 1,320円)
 文筆家・登山家の深田久弥が 1964 年に刊行
 した『日本百名山』になぞらえて、「品格・
 歴史・個性」を兼ね備えた日本の美麗昆虫・
 奇虫・珍虫 100 種を「百名虫」として紹介
 する一冊。同タイトルで「フォトジェニック
 な虫たち」と同時発売の別巻で、本巻は
 草食・菌食性の甲虫とチョウ・ガの仲間な
 どもを中心に 50 種紹介している。

日本百名虫 フォトジェニックな虫たち



坂爪真吾, 2023. 新書判. 223pp. 価格: 1,200
 円(税込 1,320円)
 文筆家・登山家の深田久弥が 1964 年に刊行
 した『日本百名山』になぞらえて、「品格・
 歴史・個性」を兼ね備えた日本の美麗
 昆虫・奇虫・珍虫 100 種を「百名虫」とし
 て紹介する一冊。本巻では、不完全変態の
 昆虫と水棲甲虫・肉食性の甲虫を中心に
 50 種紹介しています。

＜新着 月刊誌・季刊誌＞

月刊むし(むし社)

2023年10月号(632号) B5, 64pp, 1,430円(税込・送料別)



ゾウムシ特集号・3 [表紙] イタドリ葉上のオオアオゾウムシ 中村裕之, 今月のむし ツブヒゲナガゾウムシ 今田舜介, 沖縄島における外来種ピサヤアカシカタゾウムシの分布拡大 吉武 啓・刀禰浩一・青柳 克・玉城康高・大城哲哉・藤川 浩明・松村雅史, カギアシゾウムシ族(コウチュウ目ゾウムシ科)の多様性と日本産種のノート(1) 小島弘昭, 日本産タコゾウムシ亜科に関する知見 佐藤隆志, 琉球列島におけるナガチビキイゾウムシ

シの分布 井上修吾, ユアサハナゾウムシの繭 沢田佳久, ギンネムヒゲナガゾウムシの新寄主記録 今田舜介・吉武 啓, 北海道礼文島におけるカラスシジミの記録—北限記録の更新— 有田 齊, 今月の本 諸国カメムシ採集記・他 本誌編集部, KIROKU・HOKOKU(17編) 石垣島におけるヨナグニアカシカタゾウムシの採集例 吉武 啓・花谷達郎, 滋賀県大津市でアカオニミツギリゾウムシを採集 久保田 洋, ツヤケシヒメミツギリゾウムシの西表島の記録 土田 孝・杉本可能, 高知県でホシモンダハラヒゲナガゾウムシを採集 今田舜介・野崎 翼, 千葉県における水生カメムシ目2種の記録 内田大貴・菅谷和希, 千葉県内におけるアカマダラセンチコガネの追加記録 高野陽奈子・川村玄季, アメリカピンクノメイガを鳥取県で確認 松井悠樹, ウエダオオズナゴゴミムシおよびスモンオオズナゴゴミムシの新産地での採集記録 伊藤宏太郎, ルリタテハ夏型の吸蜜記録 高原俊一, 広島県でリュウキュウベニイトトンボを確認 山本晃弘, 栃木県初記録となるツヤハダゴマダラカミキリを採集 篠崎里江, 岐阜県でツヤハダゴマダラカミキリを採集 戸田尚希・鶴飼 普, 宮古島におけるオオハラピロトンボの追加記録 小浜継雄・砂川博秋, 神奈川県平塚市でムシャクロツバメシジミの斑紋異常型を記録 栗原健二, 沖縄諸島久米島におけるカシアシナゴゾウムシの採集例 吉武 啓・松村雅史, 東京都練馬区から得られたオオシロシタバ 田嶋稔之・阪本優介, 茨城県におけるウミミズカメムシの記録 山崎和哉・外山太一郎, 編集後記

昆虫と自然(ニューサイエンス社)

2023年10月号(Vol.58 No.11) B5, 40pp, 1,682円(税込1,850円)



特集・カマキリの生物学II Biology of the Mantis II, 総論:カマキリに学ぶ 安藤喜一, カマキリの分類 山崎和久, カマキリの適応色彩と擬態 海野和男, カマキリ類の適応的な生存戦略 渡部宏, ハリガネムシに感染したカマキリはなぜ水に飛び込む? 佐藤拓哉・佐倉隼, 新連載:ハナバチファイル(1) Bec=ハナバチとは 光畑雅宏, 連載:昭和の昆虫記録(6) 昭和後期の福岡市と宗像市城山の甲虫採集 城戸克弥, 連載:関西で大発生したクロ

カタピロオサムシの発生から終息までの経緯(1) 神吉正雄・石川延寛

ぎよぶる(北九州・魚部)

第11号(2023年8月発行) B5, 172pp, 価格:3,080円(税込・送料別)



特集 生き物文化のつむぎ手たち 現代の生き物文化〈事例編〉, 生き物と「協働」する現代芸術 AKI INOMATA 井上大輔・上野由里代, 魚部のカトケンピオトープ体験記 内田初弘, 建設会社が目指す未来のカたち。株式会社加藤建設, 24年目のタガメピオトープ 市川憲平, 非日常空間に残る遊び 日比野友亮, 一地方の貝類談話会, 世界へ 福田宏, 木は今ある樹形を目指して枝を伸ばしてきたのではない 長嶋祐成, 集うわれらの多様性 メレ山メレ子, やながわ有明水族館インタビュー! 巽靖昭, なにわホネホネ団-ホネを囲み, 愛でる楽しみ- 西澤真樹子, 石川県ふれあい昆虫館の展示活動への工夫 渡部晃平, 昆虫の魅力を伝える展示と本丸山宗利, 紫川から消えたタナゴと二枚貝は復活するのか? 工藤雄太, SDGsを身近に楽しむ 矢追雄一, 現代の生き物文化〈実践編〉, 亀川暮らし温泉とともに生きる人と生き物と 井上大輔, [おまかせエッセー]11号ご寄稿者の新著・近著ご紹介!, 勝手に他ご紹介「宇都宮靖博」吉富博之, 巨大ドングリ料理 盛口満, ぎぶるの動物たち2 アカネズミ・ヒメネズミ 向井貴彦, 九州の淡水魚 その十一 モツゴ 中島淳, 石木津川のかばやき 日比野友亮, 山口県の川と生き物たち 83人寄れば文殊の知恵!山口県発「水辺の小わざ」 畑間俊弘, 人との関わりの深さは無限大ナマズ 金尾滋史, 海のものとか山のものとか その10 旦過市場と海の城 竹川大介, 能登の里山里海生きもの大調査 木下靖子, ちなわ途 vol.6 ウミヘビ途 その式 田原義太慶, ギョバグラフ カラテとカラダ 古谷千佳子, INTO THE WILD 内田俊郎, 自然写真家の仕事 11 日本語の自然と科学の自然 武田晋一, 私の分類学放3 自然史博物館滞在(前編) 丸山宗利, ひきこもり自然史研究 福田宏, まさか清流に謎のヒモムシ発見譚 長野光, がむしといふいきもの 新種とは 蓑島悠介, 魚部食道楽「湯元館」「魚光」「丸忠鯉料理」上手雄貴・奈美・井上大輔, パイオフィリア閉店 工藤雄太

＜新着 学会誌・同好会誌＞

出羽のむし(山形昆虫同好会)

No.18(2023年4月発行) A4, 80pp, 3,000円(税込・送料別)



カワラゴミムシを庄内町で観察・採集記録 白幡大介・三塚涼・大瀧詠司, カワチマルクビゴミムシを酒田市, 天童市で採集 白幡大介・三塚涼, アカマダラセンチコガネを白鷹町で採集 三塚涼, ヒラタアオコガネを山形市で追加採集 三塚涼, セスジヒラタゴミムシとフタホシスジバナゴミムシを採集 三塚涼, コカブトムシを山形市で採集 三塚涼, 飛島でツブコブシコガネを採集 大瀧詠司, 鶴岡市でクロヒラタシテムシを採集 大瀧詠司, 鶴岡市でカラフトヒゲナガカミキリを採集 大瀧詠司, 鶴岡市でキヌツヤハナカミキリを採集 大瀧詠司, ケンランアリスアブを新庄市で目撃 沢空樹, 山形県でヨコツナサシガメを確認 渡辺和弘・川田清美・細越林太郎・横倉明, 山形市でコロギスの越冬幼虫を採集 会田晋, バッタ目の採集記録 岡部 光一, ケジがケラを捕食 高谷太, アスファルト路面にアリの土壘を発見 高谷太, ヨコツナサシガメを福島県, 山形県で採集 三塚涼, 西川町でマダラナニワトンボの生息を確認 沢和浩・横倉明, 山形県産蛾類の追加記録 伊藤之巳・高谷太, 山形県におけるセスジスズメの発生記録 渡辺和弘・高谷太, ネジロフトクチバを村山市で採集 高谷太, アヤモクメキリガ幼虫の記録 高谷太, シロヒトリのコレマタ(coremata) 高谷太, クスサンの珍しい斑紋変

異個体を採集 伊藤之巳, クマモトナカジロシタバを 山形県で半世紀ぶりに記録 伊藤之巳, 2022 年蝶の採集記録 島津昌弘, 山形県朝日町など 4 産地のウスバシロチョウ 寺章夫, ウスバシロチョウの白化型を採集 長岡 久人, 山形市における 2022 年のツマグロヒョウモン発生推移 渡辺和弘, 山形市におけるツマグロヒョウモン初確認日と冬季気温の関係 渡辺和弘, 尾幡山でギフチョウ *Luehdorfia japonica* を採集 本間雅史, ムラサキシジミを南陽市で採集 佐藤博之, アカボシゴマダラの天童市水晶山での採集記録 沢空樹, 山形市でオオムラサギの 白化傾向の強い個体を採集 西村昌幸, 朝日町でヒメギフチョウ 33 年ぶりに再発見する 武田典雄, アサギマダラの寄生ハエについて 鎌水大輔, 尾形憲昭氏の蝶コレクションの採集記録とヒメギフチョウの変異個体について 横倉明, 2022 年, 山形市におけるアカボシゴマダラの採集記録 渡辺道夫, ヒメギフチョウ *Luehdorfia puziloi* の鱗粉不全型を採集 本間雅史, 鶴岡市にてハヤシドリシジミを採集 北村貴之, ミヤマカラスシジミを鶴岡市にて採集 - 附・宮城県仙台市における異常型 1 例の紹介- 北村貴之, ムモンアカシジミを月山 5 合目付近にて採集 北村貴之・岩井碩慶・河野幹明, ウラシロミドリシジミの県内最早採集記録の更新 北村貴之, 鶴岡市(旧・櫛引町)にて ホシミスジを採集 北村貴之

昆虫 (とちぎ昆虫愛好会)

Vol.74 No.1 (2023 年 7 月発行) B5, 81pp, 2,000 円 (税込・送料別)



タカハシトゲソウムシの産卵行動の記録 豊口敬, 足利市のナラ枯れ被害地で誘引剤を用いた衝突板トラップにより得られた甲虫 大川秀雄・逢沢峰昭・利光顕史, 栃木市大平町蔵井で得られた栃木県未記録種および記録すべきガ(4) 落合和泉, 栃木県宇都宮市からモイワサナエを初記録 深谷航, 栃木県産ハチ目の追加記録 (12) 片山栄助・渡辺恭平・齋藤猛, 栃木県那須塩原市で記録されたキイロトゲハネハ工属 3 種 松村雄, 栃木県におけるカ

メムシ類の分布北上(2010 年~2022 年の記録から) 前原諭, しもつけの虫 5 シロスジフデアシハナバチ 中村和夫, 【短報】宇都宮市長岡町でラミーカミキリを採集 渡辺邦夫, 植栽されたナツツバキの葉上で見つかったシャシャンボナガタムシ 栗原隆, 栃木県におけるキイロサナエの採集例 深谷航, 茂木町黏田におけるサラサヤマの記録 中山恒友, 栃木市西方町におけるマルタンヤマの記録 川田如久, 「レッドテラブックとちぎ 2018」に記事の妨に関する追加記録 落合和泉, 茂木町黏田における越冬明けのクロコノマチョウの記録 中山恒友, 那珂川町におけるタガメの目撃記録 中山恒友, ミナミアオカメムシの栃木県足利市における記録 前原諭, ヒウラヒサゴナガカメムシの栃木県日光市における記録 前原諭, モリモトケブカミソカスミカメの栃木県における採集例 前原諭, 随伴移入と推察される栃木県栃木市のタケウチトゲアワフキ 深谷航, ネズミの死骸にたかる虫 2 種 稲泉三久, 2023 春の記録に残したい虫たち 渡邊知義, 特別会員大平仁夫先生を偲んで 大川秀雄

うすばしる (西多摩昆虫同好会)

No.70 (2023 年 7 月発行) B5, 20pp, 400 円 (税込・送料別)



東京都日野市のギングチバチ 高橋秀男・森川正昭, 都区部における蝶類の撮影記録 (2021 ~ 2022 年) 長田庸平, 〈採集・観察ノート〉板橋区におけるハイロチビズムシの記録 内田大貴・阿部真大, 八王子市高月町で確認されたカバマダラ 久保田繁男, 東京都小平市でキンケトラカミキリを採集 韓昌道, 江東区若洲でヤニサシガメを採集 長田庸

平, 狭山丘陵におけるジャクシンカミキリの記録 原島真二, 青梅市の平瀧川源流部で確認したガロアムシ属の一種 古旗峻一・鎗田めぐ・内田大貴・古田翔太・森口宏明・山川宇宙, 江戸川区江戸川でヤニサシガメを採集 長田庸平, 江東区若洲でヒロヘリアオイラガの蛹殻を多数確認 長田庸平, 東京都小平市でヨツボシチビヒラタカミキリの継続的な発生を確認 韓昌道, 足立区花畑でジュンサイハムシを採集 八木下潤, 世田谷区玉川でクリタマムシを採集 八木下潤, 東京都産ウラシロミドリシジミの標本 長田庸平, 奥多摩町日原本谷でフシキオビを撮影 倉地正, 江東区若洲でアカボシゴマダラの蛹殻を確認 長田庸平, 八王子市におけるマルヒメツヤドROMシの記録 内田大貴, 小平市でヒゲトハナムグリを確認 伊東憲正

神奈川虫報 (神奈川昆虫談話会)

第 210 号 (2023 年 8 月発行) B5, 76pp, 2,000 円 (税込・送料別)



【報文】横須賀市猿島における甲虫の記録—1989 年および 1991 年の採集品— 齋藤理・田尾美野留, 神奈川県の水生甲虫 (I) (山梨県の記録を含む) 齋藤孝明, 酒田市周辺のゾウムシ上科甲虫の採集記録 大木裕, 神奈川県蛾類分布資料 VIII—津久井・丹沢・足柄地域で得た蛾類— 中島秀雄, 神奈川県と山梨県からのヨシトミダルマダムシの追加記録 齋藤孝明・岩崎響亮, 東京都稲城市のアリモドキ科 伊藤淳, 神奈川県平塚市および秦野市鶴

巻におけるハラビロカマキリ属 *Hierodula* の分布状況 堀田佳之介・堀田来佳・露木和男, 神奈川県西部におけるナツ類依存の甲虫 5 種の追加記録 堀田佳之介, 南足柄市と山北町におけるシマゲンゴロウとコオイムシの生息状況 齋藤孝明, 【短報】真鶴半島でウスヒラタゴキブリとヒメクロゴキブリを採集 渡辺恭平, 神奈川県内のクロヒメガガンボモドキの採集記録 佐藤和樹, 川崎市幸区新川崎ふれあい公園「体験の森」で得られたテントウムシ科 2 種の記録 川島逸郎・堀内慈恵, 記録の少ないメダカハネカクシ *Stenus fulviventis* を多数採集 渡辺奈, 川崎市幸区におけるミヤマツヤセイボウの採集記録 川島逸郎, ノハラボタルの相模川右岸 (西岸) からの記録 山田航・川島逸郎, 綾瀬市でヨツメトビケラを採集 難倉正人, 神奈川県内のガガンボモドキの採集記録 佐藤和樹, 東京都郊外におけるシリアゲムシ類の記録 佐藤和樹, 南足柄市でマツムラヒロコバネを採集 齋藤孝明, ヨツモンカメノコハムシの幼虫を襲うアオシナガバチとセグロアシナガバチ 渡辺恭平, 神奈川県茅ヶ崎市のクリストコトラカミキリと県内の分布状況 中山和昭, 小田原市でクロオヒソアリモドキを採集 齋藤孝明, 横浜市内のハナナガイナゴの採集記録 佐藤和樹, 藤沢市大庭でマツムシを採集 佐藤和樹, 神奈川県小田原市におけるタイワンタケクマバチの記録 小林駿・渡辺恭平, 相模原市緑区三ケ木におけるイワツバメシラミハエの記録 樋口諒, 三浦半島におけるヒゲシロキバチの記録 川島逸郎, 「神奈川県蛾類分布資料 VII」(中島, 2022) の訂正 中島秀雄, 「2018 年から 2022 年の大和市公所の蝶類」(井形, 2023) の訂正 井形啓一郎, ii 表紙写真解説 川島逸郎: クルマバッタの産卵場所探索

花蝶風月 (神奈川昆虫談話会連絡誌)

No. 183, B5, 8pp, 300 円 (税込)



蟲や虫屋のハビタット 横浜の Mississippi Bay とはどこか, 〈Articles〉 散歩道〈6〉 ニイニイゼミの夏 塚原一秀, クチクシヒゲムシ 一甲虫の捕食寄生性つれづれ— 齋藤孝明, サバで出会った虫たち 丸山清, 話題● レビュー 本州・四国・九州本土で見られるヤゴの図鑑 梅田孝

蛾類通信 (日本蛾類学会)

No.306 (2023年7月発行) B5, 20pp. 900円 (税込・送料別)

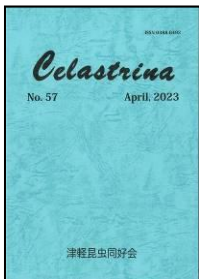


南西諸島のセダカシヤチホコの新亜種の記載 岸田泰則, 兵庫県美方郡香美町(東鉢伏高原)におけるユキムカエフユシヤク(記録 高橋輝男, 奄美大島 12月の蛾 枝恵太郎・秋葉哲男・平坪和規・矢崎克己・岸田泰則, 奄美大島本島における注目すべき蛾類 平坪和規, 鹿児島県本土におけるマサキオオツバメとソトベニコヤガの記録 田島尚, イチモジフユナミシヤクを千葉県で採集 松本浩一, 西日本(九州)におけるマガリスジコヤガの記

録 田島尚, ツمامラサキクチバの群馬県における採集記録 佐久間空来, サカキツヤコガとヤチツツミノガの九州からの記録 屋宜禎央・キムヒョンキュ・広渡俊哉, 日本初記録の沖縄県産スガ科と長野県産クチブサガ科の2種 平野長男, 新潟県粟島におけるマエモンヒロソコガとクシヒゲキヒロソコガ(ヒロソコガ科)の記録 長田庸平, 岐阜県のハクウンボクノメイガとトチノメイガについて 宮野昭彦, 紹介, 抄録, 会報, 訂正

Celastrina (津軽昆虫同好会)

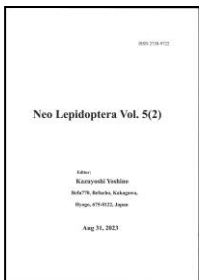
No.57 (2023年4月発行) B5, 58pp. 3,000円 (税込・送料別)



イブキスズメを弘前市の住宅地で採集 江ロー馬, 青森県で確認されたツクワクチバの追加記録 江ロー馬, オオミスアオの♀型のみを西目屋村で採集 江ロー馬, クスサンの眼状紋異常型 2 個体を弘前市で採集 江ロー馬, 青森県におけるギンモンセダカモクメの成虫行動と幼生期 工藤忠, クロビロードスカシバ新種記載後における調査記録 工藤忠, 青森県西目屋村大秋におけるハグルマトモエの採集記録 横山裕正, 青森県西目屋村

におけるシンジュサンの採集記録 横山裕正, 青森県におけるタニガワモクメキリガの採集記 江ロー馬・櫻田智也・富永豪太, 22年ぶりに発生地復活した青森市入内のヒメギフチョウ 小籠昭示, 中国大連市龍潭山オオムラサキ採蝶行 小籠昭示, 青森市中でアサギマダラ雌雄の2例を撮影 小籠俊介・小籠昭示, 青森市の自宅庭で大発生したヒオドシチョウ 小籠昭示, キタキチョウを青森県おいらせ町で採集 荒木哲, ダイミョウセセリを下北半島で採集 荒木哲, 青森県弘前市天王沢林道でオオヒカゲを採集 富永豪太, アカスジキンカメムシを下北半島で採集 荒木哲, 奈良県におけるアカエゾゼミの珍しい色彩変異例 中島雅彦・清水谷浩史・保田松美, コバヤハスカミキリの下北半島の記録 荒木哲, 青森県産アミメカゲロウ目の追加記録 富永豪太, 2022年に白神山地とその周辺で捕獲された注目すべき蛾類について 中村剛之, 『オオルリオサムシの齢数』(Celastrina, No. 56)の訂正と補足 國兼信之・國兼正明, Celastrina バックナンバーについて

Neo Lepidoptera Vol. 5(2) (発行: 2023年8月31日)



Kazuyoshi Yoshino (ed.), A4, 5pp.(カラー) 1pl.含,和文摘要付) 価格: 400円 (税込 440円・送料別) Description of a new species of the genus *Chrysozephyrus* from central Vietnam (Lepidoptera: Lycaenidae) ベトナム中部の *Chrysozephyrus* の新種の記載

日本鱗翅学会 東北支部第10回例会会報



A4, 16pp. (フルカラー) 価格: 600円 (税込 660円)

2023年9月2日(土)・3日(日)に行われた日本鱗翅学会東北支部第10回例会(東北インセクトフォーラム宮城大会鱗翅目分科会)プログラム・講演要旨集です。【講演要旨】1.宮城県の蛾類,最近の知見(青木俊彦), (1)宮城 RDL 関係(最近発見された7種を紹介), (2)宮城県からの新種, 未記載種(最近記載された種および未記載種3種を紹介), 2.サハリン島から見た

日本産高山蝶(朝日純一), (1)日本産高山蝶とは, (2)サハリン島の地理的位置と自然環境, (3)サハリン島の蝶相と日本産高山蝶, (4)サハリン島における「日本産高山蝶」10種の棲息状況, (5)終活図鑑「サハリン島の蝶類」(全3巻)のコンセプトと制作状況, 【短報】1.ミヤマカラスアゲハのホメオシス個体を採集 菅原淳, 2.ミヤマカラスアゲハの早い目撃記録 菅原淳, 3.石巻市網地島で白化ペニシジミを採集 保坂満, 4.岩手県花巻市でホソバセセリを採集 菅原淳

ひらくら (三重昆虫談話会)

Vol.67 No.3 (478号) (2023年8月発行) B5, 16pp. 750円 (税込・送料別)



2022年秋,三重県および周辺地域のアサギマダラ調査記録 中西元男, 伊賀市のリュウキュウムラサキ 中西元男, コロギスを鞍掛峠で採集 河北均・稲垣政志, 津市の海浜でミノオサムシを採集 乙部宏, 宮川上流域でクロサワツブミズムシを採集 乙部宏, キンイロネクイハムシの採集記録 生川展行・篠木善重・田中晃詞・尾崎美香, 玉城町のコアトワオゴミムシ 乙部宏, 松阪市と玉城町のアオヘリアオゴミムシ 乙部宏, 松阪市と津市のキノコゴミムシ 乙部宏, 三重県で採集したカミキリムシ 長谷川好昭・阿部 功, ムネアカセンチコガネの色彩変異(黒化型)個体を採集 稲垣政志・前川和則, ネグロマグソコガネを芸濃町にて再確認 稲垣政志・田中晃詞, 鈴鹿山脈でのミスジナガクチキ複数採集例 生川展行, 二重昆虫談話会 2023年総会の報告 中村晃司

山梨の昆虫 (甲州昆虫同好会)

No.62 (発行: 2023年8月)A4, 68pp. 4,000円 (税込・送料別)



(故)瀬田實先生の遺された標本の記録 渡邊通人, クロヒカゲモドキの調査記録(2022年) 斎藤伸行, 2023年富士山麓におけるヤマキチョウの移動確認記録 渡邊通人, 【フィールド・ノート】富士山北側及び足和田山における春の蝶の記録 渡邊通人, 西八代7月下旬の蝶 原聖樹, 2020年に南部町にて山梨県内初記録と思われるサツマジミ雄を目撃 天野綾也, 韮崎市の雑木林におけるシンジュサンの記録 竹石遥稀, 甲斐市の雑木林におけるムモンアカシジミの記録 竹石遥稀, 甲斐市の雑木林におけるアカアシオアオカミキリの記録 竹石遥稀, 北杜市の街灯におけるナミゲンゴロウの記録 竹石遥稀, 北杜市の草原付近におけるヒメシロチョウの記録 竹石遥稀, 今冬の甲斐市におけるミスジキリガの記録 竹石遥稀, 中央市の河川敷におけるヒラタクワガタの記録 竹石遥稀, 鳴沢村焼間でヒメシジミを採集 斎藤伸行, 山梨県富士吉田市におけるカラスシジミの記録 杉田将, 山梨県富士吉田市におけるカラスシジミの記録(2023) 杉田将, 富士吉田市明見湖・背戸山におけるオオセイボウの記録 杉田将,

山梨県内におけるアカマダラハナムグリの記録 杉田将, 山梨県富士吉田市におけるアカマダラセンチコガネの記録 杉田将, 山梨県富士吉田市におけるムラサキツバメの記録 杉田将, 2023年富士山北麓でのオオチャバネセセリの記録 渡邊通人・宮下泰典, 2023年富士山北麓でのキタスカシバの記録 宮下泰典, 清里高原におけるタカセコムメリガの記録 竹石遥稀, 甲斐市におけるシマゲンゴロウの記録 竹石遥稀, スジグロチャバネセセリの富士吉田市における記録 杉田将, アイノミドリシジミの杓子山における記録 杉田将, 2022年秋の観察採集会での記録 渡邊通人, 山梨県初と思われるミカドアゲハの目撃記録 渡邊通人, 御坂山系におけるベニヒラタムシの記録 渡邊通人, 甲州市におけるベニスズメ幼虫の記録 渡邊通人

<新着採集用品>



野生物調査協会製 LED 紫外線(UV)ライト 375 THREE-S
 (紫外線 LED ライト 3 灯) : 6,400 円 (税込 7,040 円)
 内容: 紫外線 LED ライト x3 灯 1 基、ソフトケース(日常防水)、固定用マジックテープ
 ライトトラップの光源としてご使用いただけます。ガ類やコウチュウ類をはじめ多くの昆虫の採集が可能です(本ページ下方の写真は採集事例です。ただし設置環境や気象条件などにより成果は異なります)。主に環境調査用に開発された紫外線 LED ライトで、今後、LED 光源のスタンダードになる製品です。回路部分の改良により、①LED の光量が安定し、②LED と回路の寿命が延び、③点灯時の発熱をより抑える仕様となりました。

- 【特徴】**
- 光の波長は多くの昆虫類が広く誘引される 375nm の紫外線です。
 - LED を使用しているの、寿命が長く使用電力もわずかで、とても経済的です。
 - 約 48 時間の連続点灯が可能です。(ただし乾電池の種類や使用条件等により点灯時間は異なります)
 - 光源には波長のばらつきが極めて小さく、安定性に優れた日本製の高出力 5mm 球 LED (日亜 NSPU510CS) を使用しています。
 - 本体は単三乾電池 3 本を含めても 1 セットあたりわずか 120g と、とても軽量です。

- 【使用方法】**
- 点灯には単三乾電池 3 本が必要です。(乾電池別売り)
 - 本体の裏面を矢印の方向にゆっくりスライドさせて開き、単三乾電池 3 本を正しい向きにセットしてください。
 - 乾電池が正しくセットできたら裏面を閉じ、おもて面のスイッチを ON にするだけです。
 - 付属の面ファスナー(マジックテープ)は本体を固定する際にご利用ください。

- 【注意事項】**
- ご使用の際は以下の事項を必ず守ってください。
- 光は紫外線(375nm)ですので直射しないでください(眼を痛める危険があります)。

- 点灯時は本体、特に配線部分が高温になりますので注意してください。
- 故障の原因となりますので、直射日光のあたる場所や高温多湿な環境での長時間の使用は避けてください。
- 本体は防水構造ではありませんので、付属のソフトケース(日常防水)に入れて使用してください。



点灯時(イメージ)



採集事例

昆虫文献 六本脚
 URL: <http://kawamo.co.jp/ropon-ashi/>
 EMAIL: ropon-ashi@kawamo.co.jp
 〒102-0075
 東京都千代田区三番町 24-3 三番町 MY ビル 3 階
 TEL : 03-6825-1164 FAX : 03-5213-1600
 定休日 : 土、日、祝日 営業時間 : 13:00~17:30
 ●当社の口座は以下の通りです。
 ゆうちょ銀行口座 : 記号 001202 番号 18588
 郵便振替口座 : 00120-2-18588
 銀行口座 : 三菱 UFJ 銀行 室町(ムロマチ)支店
 普通預金 3962446
 ※口座名義は「昆虫文献 六本脚」
 (コンチュウブンケン ロッポンアシ)

